

# 業務状況説明書

(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

新座市水道事業

# 目 次

1	令和2年度上半期の状況	
(1)	事業の概況 .....	1
(2)	経理の状況 .....	2
2	令和元年度決算の状況	
(1)	事業の概況 .....	3
(2)	経理の状況 .....	4

## 1 令和2年度上半期の状況

### (1) 事業の概況

#### ア 営業

上半期における給水人口は16万6,072人で、前年同期に比べ598人(0.4%)の増加となっています。

また、総配水量は891万4,911m<sup>3</sup>で、前年同期に比べ23万3,767m<sup>3</sup>(2.7%)の増加となっており、1日最大では2,367m<sup>3</sup>(4.6%)の増加、1日平均では1,277m<sup>3</sup>(2.7%)の増加となっています。

区 分		年 度		比 較	
		令和2年度	令和元年度	増 減	増減率(%)
給水人口(人)		166,072	165,474	598	0.4
配 水 量	総 量(m <sup>3</sup> )	8,914,911	8,681,144	233,767	2.7
	1日最大(m <sup>3</sup> )	53,332	50,965	2,367	4.6
	1日平均(m <sup>3</sup> )	48,715	47,438	1,277	2.7
普及率(%)		99.9	99.9	0.0	—

#### イ 建設改良

建設改良事業としては、老朽化した配水管の布設替工事等を実施し、配水管の耐震強化及び漏水事故の防止を図り、有収率の向上に努めています。

また、安全で清浄な水を安定して供給するため、水道施設の老朽化、耐震化及び安全対策をより一層推進しています。

## (2) 経理の状況（税込み）

上半期における経理の状況は、次のとおりです。

## ア 収益的収入及び支出（営業関係）

（単位 千円）

収 入				支 出			
科 目	予算現額	執行額	執行率 (%)	科 目	予算現額	執行額	執行率 (%)
事業収益	2,695,941	1,069,621	39.7	事業費	2,562,784	666,859	26.0
営業収益	2,074,186	1,043,415	50.3	営業費用	2,492,767	642,859	25.8
営業外収益	621,745	25,793	4.1	営業外費用	64,140	23,227	36.2
特別利益	10	41	4,133.8	特別損失	20	773	3,864.0
				予備費	5,857	0	—

## イ 資本的収入及び支出（資産関係）

（単位 千円）

収 入				支 出			
科 目	予算現額	執行額	執行率 (%)	科 目	予算現額	執行額	執行率 (%)
資本的収入	657,165	80,685	12.3	資本的支出	1,766,990	451,339	25.5
企業債	400,000	0	0.0	建設改良費	1,251,857	133,030	10.6
分担金	209,231	80,685	38.6	//（繰越分）	255,599	191,569	74.9
負担金	47,934	0	0.0	企業債償還金	255,814	126,740	49.5
				予備費	3,720	0	—

## 2 令和元年度決算の状況

### (1) 事業の概況

#### ア 営業

令和元年度末における給水人口は16万5,839人で、前年度に比べ617人(0.4%)の増加となりました。

また、総配水量は1,735万3,539 $\text{m}^3$ で、前年度に比べ23万6,575 $\text{m}^3$ (1.3%)の減少となりました。この内訳は、県水受水が1,349万1,340 $\text{m}^3$ (占有率77.7%)、地下水が386万2,199 $\text{m}^3$ (占有率22.2%)となっています。また、有収水量は1,647万1,118 $\text{m}^3$ で前年度に比べ19万1,526 $\text{m}^3$ (1.1%)減少し、有収率は94.9%で、前年度比べ0.2ポイント増加しています。

区 分 \ 年 度		令和元年度	平成30年度	比 較	
				増 減	増減率(%)
給水人口(人)		165,839	165,222	617	0.4
配 水 量	総 量( $\text{m}^3$ )	17,353,539	17,590,114	$\Delta$ 236,575	$\Delta$ 1.3
	1日最大( $\text{m}^3$ )	52,185	52,401	$\Delta$ 216	$\Delta$ 0.4
	1日平均( $\text{m}^3$ )	47,414	48,192	$\Delta$ 778	$\Delta$ 1.6
有収水量( $\text{m}^3$ )		16,471,118	16,662,644	$\Delta$ 191,526	$\Delta$ 1.1

#### イ 建設改良

配水管布設工事や配水管布設替工事としての老朽管布設替工事を始め、西堀3号取水井改修工事及び中央監視装置更新工事について、令和元年度から令和2年度までの2か年事業として継続費を設定し、着手したほか、西堀浄水場揚水ポンプ電動弁更新工事、片山浄水場ろ過ポンプ更新工事等を実施した。

## (2) 経理の状況（税抜き）

収益的収入及び支出における事業収益は、24億7,821万2,822円で前年度に比べ2,573万4,538円（1.03%）の減少となりました。これは、水道使用料、他会計負担金等が減少したことによるものです。

一方、事業費は23億6,403万6,325円で、前年度に比べ147万9,651円（0.06%）の増加となりました。これは、人件費や支払利息が減少したものの、減価償却費、資産減耗費等が増加したことによるものです。

その結果、1億1,417万6,497円の純利益となりました。

資本的収入及び支出における資本的収入は4億5,507万9,800円で、前年度に比べ5,309万4,920円（10.4%）の減少となりました。これは、分担金及び工事負担金が減少したことによるものです。

一方、資本的支出は10億3,925万4,524円で、前年度に比べ3,337万9,794円（3.1%）の減少となりました。これは、建設改良費が減少したことによるものです。

なお、資本的収入が資本的支出に不足する額6億3,765万2,558円（税込み）は、当年度分の消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,347万7,834円、過年度分損益勘定留保資金3億8,417万4,724円及び建設改良積立金2億円で補填しました。

## ア 収益的収入及び支出（営業関係）

（単位 千円）

収 入			支 出		
科 目	決算額	構成比 (%)	科 目	決算額	構成比 (%)
事業収益	2,478,213	100.0	事業費	2,364,036	100.0
営業収益	2,071,626	83.6	営業費用	2,303,403	97.4
給水収益	2,064,228	83.3	原水及び浄水費	1,091,263	46.2
受託工事収益	3,061	0.1	配水及び給水費	154,616	6.5
その他の営業収益	4,337	0.2	受託工事費	2,124	0.1
営業外収益	406,210	16.4	業務費	167,144	7.1
受取利息及び配当金	1,415	0.1	総係費	57,744	2.4
長期前受金戻入	315,155	12.7	減価償却費	780,729	33.0
雑収益	89,640	3.6	資産減耗費	49,783	2.1
特別利益	377	0.0	営業外費用	59,519	2.5
過年度損益修正益	377	0.0	支払利息	52,674	2.2
			雑支出	6,845	0.3
			特別損失	1,114	0.1
			過年度損益修正損	1,114	0.1

## イ 資本的収入及び支出（資産関係）

（単位 千円）

収 入			支 出		
科 目	決算額	構成比 (%)	科 目	決算額	構成比 (%)
資本的収入	455,080	100.0	資本的支出	1,039,255	100.0
企業債	200,000	44.0	建設改良費	792,590	76.3
分担金	149,480	32.8	企業債償還金	246,665	23.7
負担金	105,600	23.2			